

# プライマーセレクトによる灌漑管理

- 春の水管理が、芝生の根をしっかりと伸ばすポイントです -

春先のベントグラスの生育活動期は、一年の中で最も根が伸びる時期です。この時期に、しっかりと根を伸ばしておくことによって、猛暑の7,8月を乗り切り、高温ストレスからグリーンを守りましょう。

## 根が下に伸びるメカニズム

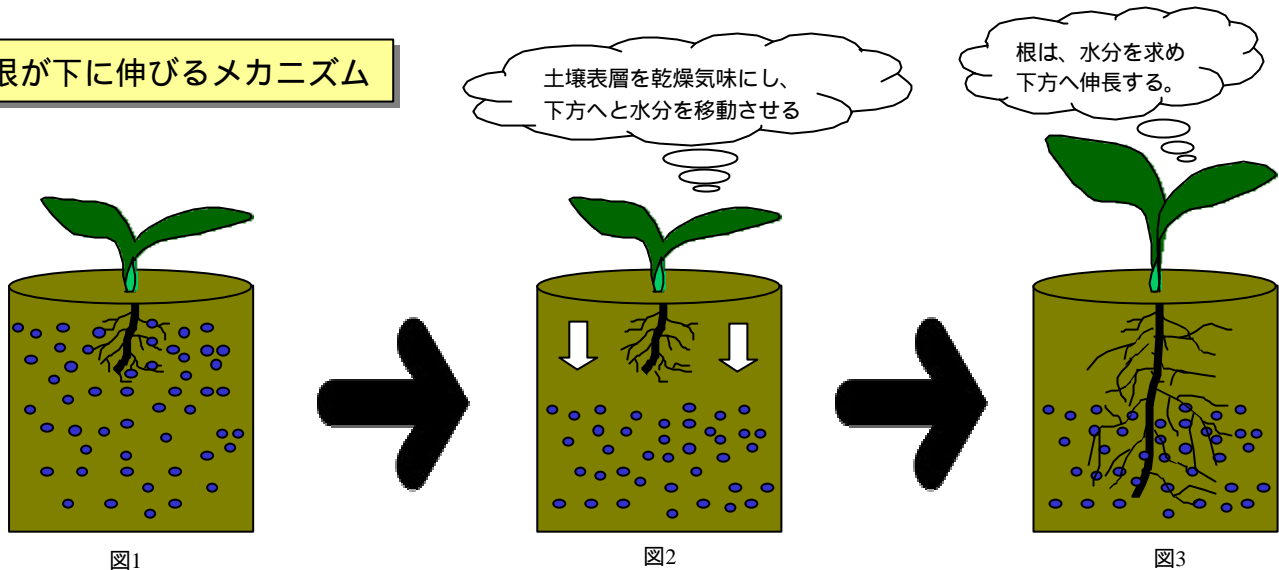


図1のように、常に水分状態が満たされていると(若干過湿気味)根の生長は刺激されず、根域が狭くなります(根が現状で満足してしまっている)。

図2のように、表層を乾燥気味にし、根の水分要求度を増加させると、根は水分のある下方へと根を伸ばしていきます(意識的に軽度の乾燥ストレスを与えてやる)。

図3のように、根が水分を求めて下方に伸び、根域が広がると、**耐乾性**や**耐暑性**が向上し、夏場の高温ストレスの影響を軽減します。

## プライマーセレクトで散水をコントロール!!

- ・プライマーセレクトによりマトリックスフローを形成した土壤では、表層を乾燥状態にしても(根を下方に伸ばすため)、一度の灌水で均一に水が浸透しますから安心して灌漑管理をして頂けます。
- ・散水のポイントとしては、毎日軽く散水を行う場合(根域にストレスがかからない)よりも、十分な散水を回数を減らして行った場合(根域にストレスがかかる)の方が根域が深くなる。